積算

設計書を取り込んで作成する

(設計書取り込み) (事前準備)各自治体の設計書(電子ファイル)をお手元に ダウンロードしてください。

※画像は Gaia10 のものですが、Gaia11 も同じ手順になります。

1. Gaiaシステムを起動する

WindowsのデスクトップにあるGaiaのアイコンをダブルクリックします。

2. 設計書取込ボタンの選択

「工事名表」にある「設計書取込」 ボタンをクリックします。

3.	取り込む設計書を選択する
\mathbf{v} .	松うどり以口自て広バする

事前に用意した設計書を選択し、 「開く」をクリックします。

工事(<u>K</u>)	編集(<u>E</u>)表示	(⊻) ツー	ル(I) 設定	(<u>A</u>) サポ-	-ト(<u>S</u>) よくあ	る質問(Q) へ	レプ(<u>日</u>)							
(水) 工事作成	■ 設計書作成	● 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	ご フォルダ作	を 設計書)	「↓ 」	· 総括表	<mark>●●●</mark> 検索	王 程	含 かりンロート	2 ²² 新着情報	? ヘルプ	り ライセンス返却	気 終了
▲ 単価登録	() 工種登録 積	四 <mark>日</mark> 第五十章	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	存 工事を	読込 BeingCab	<mark>。こ</mark> pinetへ工事保存	BeingCa	abinet^	工事移	動 Being	に Cabinetから	ら工事取出	ゆ 最新データ	
■工事名ツ) —		×	計書一覧										
⊡-] I3	事		- E	노시 쿱	という	气								

取り込む設計書で ファイルの場所(か)	を選択して下さい		_	⇔ ि ल ज ▼	23
Ca.	名前	*	-	更新日時	種類
金少 最近表示した場所	🄁 446 釜石地区	道路舗装工事(見積参考資料).pdf		2017/05/22 23:31	Adobe Acroba
デスクトップ					
ライブラリ					
i,					
コンピューター					
ネットワーク	•	III			+
	ファイル名(N):	ファイル名(N): 446 釜石地区道路舗装工事(見積参考資料)pdf ▼			
	ファイルの種類(T):	ファイルの種類(T): 設計書 ファイル(*xls;*xlsx;*xlsb;*xlsm;*csv;*pdf) 🔻			
					マニュアル表示(M)
				_	

4. 自治体を選択する

取り込む設計書に適した自治体を選択し 「取り込み」をクリックします。

5. 工事名の確認

「工事作成」が表示されます。

工事名が取り込まれているのを確認し

「次へ」をクリックします。

設計書によっては、工事名が表記されて いない等の理由で、工事名が取り込まれ ない場合があります。

その場合は、手入力してください。

設計書取込	810 1 8-3400	×
PDF	選択した設計書を取り込む設定を行います。 設計書の配布元の自治体を選択して下さい。	
設計書	446 釜石地区這路舗装工事(見積参考資料)pdf	
自治体	国交省(見積参考資料)	•
マニュアル表示	:(M) 取り込み(G) キャ	ンセル

工事作成	Provent and and		
工事名	工事名を入力して下さい。		
0	工事名 工事名が取込まれない場合は、手入力してください。	(全角64文字/半角128文字)	
発注者·年度·地区	□ 施工箇所が点在する経費計算を行う(□ 施工箇所が点在する工事とは		
•			

設計書取込工事での歩掛条件の自動選択

設計書に記載されている歩掛条件を元に、自動積算での質問を自動で選択する機能です。

※自動選択された歩掛条件は、設計書に記載されている条件を元に判断したものですが、 最終的な確認はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

工事作成	
工事名	工事名を入力して下さい。
	工事名 (全角64文字/半角128文字)
	○○地区道路舗装工事
発注者·年度·地区	
0	□ 施工箇所が点在する経費計算を行う(I) <u>施工固定か点在する工事とは</u>
工事情報	歩掛条件 自動選択する(A) 自動選択しない(D) 歩掛条件の自動選択機能とは
0	設計書から取り込んだ条件を参照して、自動積貨の歩掛条件を自動で選択する機能です。 自動選択機能は、条件の選択を保証するものではありません。 最終的な歩掛条件の確認は必ずお客様が行って下さい。
各種補正	
0	歩掛条件 自動選択する(A) 自動選択しない(D)
工事内容の確認	
一事作	7

工事名	工事名を入力して下さい。
	工事名 (全角64文字/半角128文字)
<u>家注书, 任府, 地区</u>	○○附区道路結裝工事
96/14 4/2 /22	□ 施工箇所が点在する経費計算を行う(T) 施工箇所が点在する工事とは
工事情報	歩掛条件 自動選択する(A) 自動選択しない(D) 歩担条件の自動選択機能とは
0	設計書から取り込んだ条件を参照して、自動積質のが排条件を自動で選択する機能です。 自動選択機能は、条件の選択な保証するものではありません。 最終的な歩排条件の感覚及びすれ客集が行って下れい。
各種補正	工事の種類:
0	通常の設計書(S) 標準的な設計書を作成します。
工事内容の確認	

6. 発注者・年度・地区を選択する

【発注者】・【歩掛区分】

【単価適用日】・【単価地区】を 選択し、「次へ」をクリックします。

> 単価地区が<u>未設定</u>になっている場合は、 <u>未設定</u>をクリックして、 使用する地区を選択します。

工事作成							8
工事名	発注者·	歩掛区分·入林	し年月日・地区を選択して	下すい。			
•	発注者	東北地方整備	局(宮城県) ▼				
発注者・年度・地区	歩推区分	à:		発注者・歩 最適な単(・掛区分・人札年月日・オ 面データや、経費データなど	四とを指定することにより、 どが、自動的に選択されます。	
0		-#R±	* •	不明な場: 設計書にあ	合は、「手動で年度・地区 5った年度・地区を選択す	を選択する」ポタンから、 ることができます。	
工事情報	入礼年月	38					
0	84(#165	2018年2月9日 ▼ 手動で年度・地区を選択する(M) 設定情報を確認する					
各種補正		<u>。</u> 気仙	Z •	積算で	使用する単価を指定す	3(<u>C</u>)	
•	使用する	も年度・地区の	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	J			
工事内容の確認	順位	使用する単価	単価年度	The second second	地区		
·		至陽心里他	04東北地方登備秋呂城県)・	- 平均29年10月	2010日日	_	
		105次年1日 1655年1月/王	04名版版 - 十成30年2月 光路開度 平式30年3月		趁10百(二战十功) 以京前周		
	-	北欧洲国	方扬单值 - 十5X28年3月 我曾苏淮东提起谢任。平成	20注意	0425 MMR		
	*	地域単価	(1) 定協具 - 平成30年2日	23-+-155,	年前の		
	-	お金田信	Paine会主要任 - 平成20年度	74 B	MICHOR		
	-	2.2418	Done 2-5 +10 1 0 x c - 10	67/1	OTES-RATE		
					1		
	步排区	、分/年度:一般土	木 - 半成29年度				
	経費区	分/年度:一般土	木(国交省) - 平成29年度				
	損料年	慶/地区: 平成29	年度 - 衆雪補正00(国土交通	省9欄5N書(1會)			
	_						
	設計書?	送表示			< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

7. 工事情報を入力する

必要に応じて工事情報の入力します。

工事作成		X
工事名	必要に応じて工事情報を入力して下さい。	
0	発注者(出力用): (全角127文字/半角255文字) ませはた数億円(含約月) (株式の)	
発注者·年度·地区	米化ビカゴ (Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant) Min A Constant (Min A Constant) Min A Cons	
0	// • 施工日数 0日間	
工事情報	施工場所 (全角127文字/半角255文字)	
•	- 路線·河川名 (全角127文学/半角255文字)	
各種補正	「本紙号 (今後64寸字/半後100寸字) 予定価値	
	□ 税込み(D) 工事内容 (金融510文字 /半角1004文字)	
	(備考 (全角127文字/半角255文字) (備考 (全角127文字/半角255文字) 詳細語を定(②)_ ← ここに表示されていない項目を入力したい場合は、『詳細語を定」ポウンをグリックして下さい。	
	該計書答表示 < 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

入力が終わりましたら、[次へ]を クリックします。

8. 各種補正を入力する

必要に応じて各種補正率の入力します。

入力が終わりましたら、「次へ」を クリックします。

工事作成	
工事名	必要に応じて補正率などを入力して下さい。
0	据第1二为办法委告诉[[(G): 蒙吉特定(W国土文)提名资源处理国▼
発注者·年度·地区	
•	冬期労務割増を(1)(1) ④ 時間的制約を受けない(1) 基準の値を表示(2) 1 (例:2%の)場合1020 ○ 時間的制約を受けない(1) 基準の値を表示(2)
工事情報	■ 値を入力する(2) ■ 値を入力する(2)
	単価丸め 指定しない
各種補正	船員船船供用係数(ラング)(L): H28.04 ① ▼ 編集(E) 工事別環境設定(D)
0	補正項目 遂祝内容
工事内容の確認	日当り作業量の補正(道路維持等) 検算時に選択 エ事を作成した後で、工事別環境設定にて設定することも可能です。
	- 小型串部項(エコンクリート)
	夜間労務書単巻金: の 労務単価の標準金額に一律書単巻を行う C 作業時刻を入力して計算により求める
	開始時刻: 08:00 * 実労働時間: 8 時間
	終了時刻: 17:00 所定労働時間: 8 時間 時間外労働時間: 0 時間 凍夜労働時間: 0 時間
	□ 休日に作業を行う(日)
	該計書を表示 < 戻5(5) 次へ(N) > キャンセル

エ事内容の確認

作成する工事の内容を確認します。 「工事作成」をクリックします。

í	工事作成				Dimension of the	23
	工事名	工事の内容を破	産認し、よろしければ「保存して閉じる」ボタンをクリッ・	クして下さい。		_
		工事名 発注者	○○地区道路舗装工事 東北地方整備局(宮城県)	入札年月日	2018年2月9日	
	発注者·年度·地区	単価年度:	(1:整備局単価) 9 <u>4東北地方整備局(宮統県) - 平成29年10月</u> (2:市版単価) 9 <u>4宮旅県 - 平成39年2月</u> (3:地域単価) <u>33第単価 - 平成29年3月</u>		気仙迢 整 <u>仙台(二誌平均)</u> <u>94宮城県</u>	
	工事情報		(4:2030年間) <u>信息空港等指数単面。于5520年度</u> (5:地域単価) <u>94宮線県 平成39年2月</u> (6:参考単価) <u>Being参考単価 平成39年度4月</u>		<u>51年2月</u> 51年2 04宮城県	
	各種補正					
	工事内容の確認	步掛区分/年度 経費区分/年度 損料年度/地区	: <u>一般土木 - 平成29年度</u> : 一般土木(国文省) - 平成2 <u>9年度</u> : 平成29年度 - 象雪補正(XX国土文)建省9個5%表8卷)			
		施工場所				
		施工期間 路線·河川名	<u></u>	施工日奴		
		工事番号		予定価格	н	
		工事内容				
		備考				
				< 戻る(B) 工事作成(N) キャンセル	,

積算を行う

積算 (設計書取り込み)

取り込んだ設計書を積算する方法をご説明します。

1. 表種別の設定

「表種別設定」画面が表示されます。表種別の設定を確認し、[OK]をクリックします。

🔵 表	種別	設定						x
	表間	の種別と、集計 接費の紐付け	+行の階層を設定して下さい。 対象を設定または解除して下さい。					
Σ 集計) (+ 10	20 💼 🕯 1211 内訳 内	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	した 日付け 日付け 解除	複合代価 の表種別 内駅代	(T		
		表種	費目 / 工種 / 種 別 / 細 別 / 規 格	単位	号番号名称	複合代価	間接費	<u>^</u>
1	Ы	費目行	舗装	仧				
2	Σ	工種行	舗装工	汔				
3	Σ	種別行	橋面防水工	汔				
4	*	明細代価	橋面防水	m2	施工第1号内訳表	0		
5	Σ	種別行	アスファルト含繊装工	汔				
6	R	明細代価	下層路盤(車道・路肩部)	m2	施工第2号内訳表	0		
7	2	明細代価	上層路盤(車道・路肩部)	m2	施工第3号内訳表	0		
8		明細代価	基層(車道・路肩部) 一般部	m2	施工第4号内訳表	0		
9	2	明細代価	基層(車道・路肩部) 橋梁部	m2	施工第5号内訳表	0		
10		明細代価	表層(車道・路肩部) 一般部	m2	施工第6号内訳表	0		
11	2	明細代価	表層(車道・路肩部) 橋面部	m2	施工第7号内訳表	0		
12	Σ	種別行	コンクリート舗装工	汔				
13		明細代価	上層路盤(車道・路肩部)	m2	施工第8号内訳表	0		
14	2	明細代価	中間層(車道・路肩部)	m2	施工第9号内訳表	0		
15	<u>í</u>	明細代価	コンケリート舗装(鉄筋補強コンケリート版)	m2	施工第10号内訳表	0		
16		明細代価	連続鉄筋コンウソート舗装(車道)	m2	施工第11号内訳表	0		
17		明細代価	連続鉄筋コンソレート舗装(非常駐車帯)	m2	第1号内訳表	0		
18		明細代価	側目地	n	施工第12号内訳表	0		-
						эк	キャンセル	

2. 本工事費内訳書の表示

「本工事費内訳書」が表示されます。

設計書の内容で取り込まれているのを確認し積算を行います。

工事(<u>K</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) 単価(<u>T</u>) 経費	(<u>C</u>) ツ・	- <i>ı</i> ı(<u>ı</u>	<u>)</u> オ:	ブショ	ン(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>Q</u>) ヘルプ(<u>H</u>)					
④ 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<mark>一</mark> 付箋 疗		すや	(1 り直し	▲ 副 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	🐼 🔚 (注意単価 工程 日当	🛐 🤷 á施工 新著情報	● 自動積算 服 ヘルプ 。 自動積算 標準金	類 • ラン (港)	ウ 用29.04 ① -
工事名表に戻る(F12) ■工事ツリー ×	1 1 1		∑ _{集計}	<mark>)</mark> 内訳	而 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	■入 및 📑 ^読 最後 かーソル上	₽ カーンル下	ドロン 「 根拠記録 積算根拠検索 」	PDF 📑 動 頁記錄	▲ 百確認 -
 □● 2 舗装 □-2 舗装 □-2 舗装エ □-2 舗装エ □-2 橋装エ 			[費内訳書		直接工事費		
由 🛅 橋面防水 [施工		付箋			費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	単価	金額	摘要 🔺
白 図 7スファルト舗装工 白 戸 下層路盤(車道・ 日 一 上層路盤(車道・	1		Σ	舗装	± x	1	式			
由 📾 基層(車道·路肩 由 👜 基層(車道·路肩	2		Σ	ýU	捕装工	1	揮			
 □□□ 衣閣,単□・路肩 □□□ 表閣,車道・路肩 □□□ ひがいト舗装工 	3		Σ		橋面防水工 	1	揮			
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	4		i t		橋面防水 沙∽Ւ防水	754	m 2			施工第 1号内訳表
田	5		Σ		7スファルト舗装工	1	定			
● 🕞 側目地 [施工第 ● 📄 縦目地 [施工第	6				下層路盤(車道・路肩部) 再生クラッシャラン RC-4 0 仕上り厚 300m m	1,520	m 2			施工第 2号内訳表
□□□ 値日吧 10兆工第 □□□ 積目地 [施工第 □□Σ 監査廊工	7				上層路盤(車道・路肩部) 路盤材(各種)再 生瀝青安定処理 仕上り厚 80	1,480	m 2			施工第 3号内訳表
 □-□= >-ルコンクリート [施 □-□= 下層路盤(歩道音) 	8				基層(車道・路肩部) 一般部 再生粗粒度72.7ァルト 混合物(20) 45mm 以上55mm#	1,460	m 2			施工第 4号内訳表
□ □ 盛土 L地工第18 □ □ 積込(ルーズ) [施. □ □ □ 土砂等運搬 [施	9				基層(車道・路肩部) 橋梁部 各種(2.30以上2.4 Ot/■3未満) 密粒 度As13T改	758	m 2			施工第 5号内訳表
 □ Σ 排水構造物工 □ Σ 作業土工 	10				表層(車道・路肩部) 一般部 各種(2.30以上2.4 Ot/m3未満) 再生 密粒度As2	1,450	m 2			施工第 6号内訳表

	本工事費内訳書		「毒日行」とは、合から建筑
付箋 1 □ Σ	費目/工種/種別/細別/規格 数量 舗装 1	<u>∑</u> 集計	していく工種(土工、土砂等運搬等) の金額を集計するための行を表し
2 🗖 ∑	舗装工 橋面防水工		ます。
3 L 2 4 C R	橋面防水 	m2	施工第 1号内訳表
6	「増路盤(車道・路肩部) 再生クラッシャラン RC-4 0 仕上り厚 300m m 1,520	m2	施工第 2号内訳表
7 🗖 🔝	1,480 設計書取込行 を ダブルクリックします	m2 m2	施工第 3号内訳表 施工第 4号内訳表
1 🗖	 ア層路盤(車道・路肩部) 平均厚さ=275mmを超え325mm以下;材料= 	再生クラ	קאָלאָ ק קאָלאָק

4. 検索結果から工種を選択する



5. 積算条件の選択を行う

積算条件の選択を行い[確定]を クリックします。

積調	静条件を選択して下さい		
	日当り作業量の補正 (道路維持等で作業効率低下)	道路維持等で作業効率が低下する日当り作業の補正 (国土交通省試行)	
	無		🔁 確定
	有	0.8	
	/注)日光日光光常見へ始ませた物体がます。	高額共同時工業である20次時分析時工業によりいて	
	(ローコョン)に楽堂の)補正は道路に補工単 路面切前し諸装板切断「諸装板切断」 諸層切う諸装し型側溝 管(面)楽型削 管渠、山からい?7、街渠桝、集水桝、7 の場合に適用することができます。	、電源大いに第二単語2022年8月4日1単についてにいいっしん、 開始会に二単語2023年まで、中間層で表現、20月はついてしん、 薄、7℃トキストロ空(例準、30ケトア)コーム。自由公配に例準(例準蓋流、 °しキャスト街渠料、7°しキャスト集水材、20ケール、7℃キャストマルテーム、蓋	😢 取消
	※※日当り作業量の補正について※ 日当り作業量の補正については以下 http://www.mlit.go.jp/common/000	※ を参照して下さい。 139689.pdf	🔏 直接入力

選択すべき積算条件が終了すると、下記画面が表示されますので[確定]をクリックします。

歩	卦(<u>B</u>)	表示(<u>V</u>) オプション(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>O</u>) へル	ノプ(<u>H</u>)				
Ē 確□	】 定 付:	■ ● ● ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	準積算基準書 - 道路舗装工 - 路盤工)【使用する労務単価: 標準金				
No		質問内容	選択内容				
1		日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)	無				
2		平均厚さ	75mm以上125mm以下				
3		材料	再生クラッシャランRCー20				
4		再生クラッシャランRCー20	クラッシャラン鉄鋼スラグ; CS-40 高灯				
5		(モータグレーダ)排ガス機械の選択	排ガス対策型(第1 次基準値)				
6		(ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択	排ガス対策型(第1次基準値)(※ ホ				
7		(タイヤローラ)排ガス機械の 選択	排ガス対策型(第1次基準値)				
8		軽油	軽油: 小型ローリー・ハキロール給油 2				
	∢	確定	+				

.

設計書内で複数使用している表がある 場合に右図のようなメッセージが表示されます。

選択した条件と同じ内容であれば [全て変更]をクリックします。

条件が異なる場合は[この表のみ変更]を クリックします。



条件選択が終了すると以下の画面になりますので、[Enter]をクリックして確定します。

↓ 工事(K) 編集(E)表示(V) 単価(T) 経費	(C) ツール <u>(L)</u> オ	ブション(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>Q</u>) ヘルプ(<u>H</u>)				
	📑 🖄 付箋 元に戻す 🕫	♥ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	12 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	④ ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ゔ おき ○ ○ ゔ おき ○ ○ ゔ おき ○ ゔ ゔ ぢ □	洋金額 💽 ランク (港湾)	H29.04 C 💌
本工事費内訳書に戻る(F12) ■工事ツリー × - ○ ○ ○ 世界 注取 注取 注す 本		- 内訳 内代 明細 明代 代価 単表 間接 諸難 小計 手書 注釈 🚽	▶ ■ <mark>■</mark> ^進 最後 カーンル上 <mark>カーンル下</mark>	- ○ ○ 根拠記録 積算根拠検索 -	PDF 📑 連動 頁記錄 頁	▲ 確認 。
□-22 舗装 □-22 舗装 □-22 舗装 □-22 舗装工 □-22 橋面防水工	▶ 表の付箋	下層路盤(車道・路肩部) 再生クラッシャラン RC-4 0 仕上り厚 300m m	施工第2号内	訳表	1	0 m2 •
🖻 🛅 橋面防水 [施工	付箋	名 称 / 規 格	数量 単位	単価	金額	摘要
□·2 7スファルト舗装工 □·●□ 下層路盤(車) □2 下層路盤(車)	1 🗆 🖻	下層路盤(車道・路肩部) 平均厚さ=275mmを超え325mm以下; 材料=再生クラッシャラン	10 m 2	1,293	12,930	2号代価表
 □ 上層路盤(車道・ □ 基層(車道・路肩 						
田· 📄 基層(車道· 路肩 田· 📄 表層(車道· 路肩 田· 📄 表層(車道· 路肩						

例:施工第0-0002号内訳表の「下層路盤(車道・路肩部)」の積算が完了しました。



取り込んだ代価表の変換

取り込んだ代価表を単価や、手書き行へ変更します。 ここからは代価表の変換機能をご説明します。

1. 代価表から単価へ変更する

材料単価・処分費等の場合も代価表 😰 で取り込まれます。

付負	箋			名称。	/規相	2			数量		単位	<u> </u>
1	1	埋設表示シート	(†	才料費)					100		m	
2 . 取込a	み行を	 単価へ変更する						I				
			2		□ 表の付箋	埋設表示シート W=300 2倍			t	拖工笋	3 35号内	訳表
該当の単価符	丁を選	択し右クリックる	をし	ます。	付箋		名	;称 / 規 格		数量	単位	
「弐山中市)	すった	ナ、市協工			1 🗆 👰	埋設表示シー	ト (材	料費)		100	m	
「	스까1]	と変換」						単価(<u>K</u>)	•			
「単価から遭	報択す	る」をクリック	ノ主	す			_	工種(<u>S</u>) 積質大叉(1)	•			
				/ 0				表作成(日)	•			
								行作成(<u>G</u>)	•			
							_	コード入力(<u>F</u>)	Ctrl+F			
								単価コード検索(<u>U</u>) 工種コード検索(<u>W</u>)	Ctrl+M			
							*	切り取り(工)				
							D	コピー(<u>c</u>)				
								貼り付け(<u>P</u>) 削除(D)				
<u>表の展開(O)</u>)							丸め(M)				
設計書取込行	- を変換(E) 🔸		代価表に刻	を換する(D)		諸雑費行丸め(乙)				
		=/		H/m=1-7	****	(–	_	元参照(<u>X</u>)				
設計者取込行	」に戻り(!	<u>N)</u>		単価衣に	変換 9 る(<u>日</u>)		選択されている行を用 対象に設定した。	美行(1)			
間接費紐付け	ナ対象に診	没定する(<u>∪</u>)	X	単価から	<u> </u>)		対象行表示(<u>B</u>)				
間接費紐付け	+対象を留	深除する(Y)	π%	まれは曲/こ)	-赤梅オス/	7)	_	表の展開(<u>O</u>)				
1813309-0121137	77-3584 (27)	+M > 0(1)	E	記相共1](-୫1 ୧୨ ୦∖ 	<u>(</u>		設計書取込行を変換(日)	🧰 代価	表に変換する(D	0
見積単価へ登	登録(<u>I</u>)		Ģ≡	小計行に図	変換する(<u>K</u>			設計書取込行に戻す()	[) 今才又(11)	□ 単価	表に変換する(<u>日</u>)
選択されてい	いる行を見	見積歩掛へ登録(1)		手書行に図	変換する(<u>T</u>			1000月和1100万家に設 1000月朝田付け対象を留	にする(ビ) 除する(Y)	「「「「「「」」」。	ガーラ通がする(M 讃行に変換する)	(Z)
表示している	5.売を目録	青歩掛へ啓録(2)	HEND	注釈行にる	を換する(C)			見積単価へ登録(<u>I</u>)		CI 小計	行に変換する(K	5
2000 0010	242X (C.704)	R22031 \2238/(2/00						選択されている行を見	積歩掛へ登録(1)		行に変換する(工)
間接工事費0	D対象(<u>A</u>)		2	?表に変打	奥する(<u>S</u>)			表示している表を見構	步掛へ登録(<u>2</u>)	11回 注新	行に変換する(C))
プロパティ(<u>R</u>)		1	?単価に3	変換する(<u>Q</u>) –		プロパティ(R)		2 ?単	(ロに変換する(Q)	2)

3. 単価を選択する

単価画面が表示されます。 該当の単価を選択しダブルクリックを します。

該当の単価を、検索機能を利用し 検索することも可能です。



4. 確認画面が表示されます

確認画面が表示されます。

「はい」をクリックします。



5. 選択した単価が計上されます

画面が内訳書に戻り、選択した金 額が計上されたのを確認します。 表の付箋 埋設表示シート W=300 2倍 代価表から単価へ表を 付箋 名称/規格 差し替えた事により 埋設表示シート(材料費) 1 🗖 🌌 表の表示も 🍄 📥 🙆 へ 変更されます。 取り込んだ代価表 😰を代価表・手書き等の表に変換する場合も同様の手順で行います。 右クリックから「設計書取込み行を変換(E)」から選択することにより変換できます。 表の展開(<u>O</u>) 代価表に変換する(D) 設計書取込行を変換(E) × 設計書取込行に戻す(N) 単価表に変換する(H) 間接費紐付け対象に設定する(U) 単価から選択する(N) 間接費紐付け対象を解除する(Y) 諸雑費行に変換する(Z) 見積単価へ登録(I)... 小計行に変換する(K) 選択されている行を見積歩掛へ登録(1)... 一 注釈行に変換する(C) 表示している表を見積歩掛へ登録(2)... ?表に変換する(S) 間接工事費の対象(A) プロパティ(R) ?単価に変換する(Q)

また、変換した行を設計書取り込み行 20 へ戻すことも可能です。 該当の行から右クリックで「設計書取込み行に戻す(N)」を選択することで 戻すことが可能です

表の展開(<u>O</u>)
設計書取込行を変換(<u>E</u>) ▶
設計書取込行に戻す(N)
 間接費紐付け対象に設定する(<u>U</u>)
間接費紐付け対象を解除する(Y)

直接工事費の積上げが終わりましたら、経費計算を行います。 「②間接費~経費計算」にお進みください。